

〈著者紹介〉

曾山 和彦 (そやま かずひこ)

名城大学教授 教職センター長

群馬県出身。東京学芸大学卒業、秋田大学大学院修士課程修了、中部学院大学大学院博士課程修了。博士（社会福祉学）。

東京都、秋田県の養護学校教諭、秋田県教育委員会指導主事、管理主事、名城大学准教授を経て、現職。学校心理士。ガイダンスカウンセラー。学校におけるカウンセリングを考える会代表。

著書に、『教室でできる特別支援教育 子どもに学んだ「王道」ステップワン・ツー・スリー』『親から子へ かかわりの糸を結ぶ21の言葉』（文溪堂）、『誰でもできる！ 中1ギャップ解消法』（教育開発研究所）、『豆まき理論で心を鎮める 時々“オニの心”が出る保護者との関係づくり』（明治図書）ほか多数。

月刊学校教育相談 2021年1月増刊号

「気になる子」が通常学級に溶け込む！ 10の理論・10の技法

2021年1月5日発行

定価1,250円 本体1,136円

著者 曾山和彦

発行人 小林敏史

発行所 ほんの森出版株式会社

〒145-0062 東京都大田区北千束3-16-11

TEL 03-5754-3346 FAX 03-5918-8146

<https://www.honnomori.co.jp>

印刷・製本所 研友社印刷株式会社

*本書は近く、単行本『気になる子』が通常学級に溶け込む！ 10の理論・10の技法』（予価1,800円＋税）として小社より刊行されます。